

2023年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

| | |
|----------------------------------|---|
| 授業科目名 | ミクロ経済学特別研究 |
| 担当教員名 | 森 統 |
| 科目 の テ ー マ | <p>ミクロ経済学が扱う標準的な項目として、消費者行動の理論、企業行動の理論、市場均衡、市場の失敗、不完全競争の理論、ゲーム理論による分析、非対称情報の経済理論、社会選択の理論を挙げることができる。改めてこれらのなかから受講者の関心および論文作成に伴う知識の必要性を考慮し重点的に取り挙げる題材を決める。選んだ項目について、基礎固めをするとともに、より発展的で新しい展開がなされている内容にも触れながら、経済問題の分析力を高めることを目指す。</p> |
| 科目 内 容 ・ 方 法 等 | <p>テキストに加え、内外の学術論文を取り挙げ読んでいくが、受講者の関心および知識の蓄積に基づいて用いるテキスト・文献を選ぶつもりである。</p> <p>授業の各回においては、受講者がテキスト・文献の指定した部分の内容に関する発表を行い、それに基づいて理論の検討、その応用の可能性などを議論する。</p> <p>学期末には、課題を与えレポートの提出を求める予定である。</p> <p>テキスト・参考書： 林貴志『ミクロ経済学(増補版)』ミネルヴァ書房 2013年 Mas-Collel, Whinston, and Green, Microeconomic Theory, Oxford Univ. Pr., 1995. (受講者との相談に応じて、これら以外のテキストを用いることもある)</p> |